

報道関係者各位

2017年6月26日

## 「SNAMサステナビリティ・インデックス」の対象銘柄に6年連続選定 ESG(環境・社会・ガバナンス)を踏まえ、長期的な観点から企業価値を評価

大東建託株式会社(本社:東京都港区、代表取締役社長:熊切直美)は、損保ジャパン日本興亜アセットマネジメント株式会社(以下、SNAM)が独自に設定する「SNAMサステナビリティ・インデックス」の採用銘柄として、2012年8月の運用開始から6年連続で選定されましたのでお知らせします。

### ■SNAMサステナビリティ・インデックスとは

ESG(環境・社会・ガバナンス)の評価が高い、企業に幅広く投資する年金基金・機関投資家向けの社会的責任投資ファンドです。調査会社によるESG評価を重視して投資銘柄を選定した上で、独自のアクティブ・インデックス「SNAMサステナビリティ・インデックス」に基づいて保有ウエイトを決定する、バイ・アンド・ホールド型の運用手法です。

※ロゴマークに込められた意味

企業とSNAM及びSONPOリスクケアマネジメントとの対話を通じてESG向上に向けた相互理解を深め(2つの白丸が「対話」「相互理解」を表現)、企業価値の拡大やサステナビリティがある企業として発展していくことをイメージ。



Member of SNAM  
Sustainability Index  
2017

ロゴマーク

(SNAMサステナビリティ・インデックス)

### ■当社の取り組み

採用銘柄は毎年見直しが行われますが、当社が取り組む事業とCSRを密接に結びつけた一体的な活動を行ってきたことが評価され、本年度も投資対象銘柄として選定に至りました。

当社はブランドメッセージ「生きることは、託すこと。」のもと、賃貸住宅を通して地域経済の活性化と地球環境の保護との両立に努め、持続可能な新しい価値を創造していきます。

#### 【当社CSR活動】

URL: <http://www.kentaku.co.jp/corporate/csr/>

<本件に関するお問い合わせ>

大東建託株式会社 経営企画室 三輪・和賀  
TEL:03-6718-9174